

令和6年4月18日に、6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査について、結果をまとめました。この調査結果を踏まえ、子どもたち一人ひとりの学習の様子をつかみ、今後の学習指導や授業改善に役立てていきます。

【教科に関する調査結果】 平均正答率 (%)

	国語	算数
美しが丘西小学校	75	73
神奈川県	67	64
全国	67.7	63.4

国語…正答率は全国及び神奈川県の平均を約8%上回っている。

知識及び技能、および思考力・判断力・表現力等のA話すこと・聞くこと、B書くこと、C読むことのすべての項目において、全国・神奈川県の平均正答率を上回っている。特に思考力、判断力、表現力等の読むことに関する事項においては、神奈川県や全国の平均正答率を大きく上回っている。一方で、話すこと・聞くことに関する問題は、全体の正答率の中では低く、神奈川県や全国の平均正答率と大きな差はなかった。

国語の指導改善のポイント**○話すこと・聞くことに関する問題の指導の充実**

対話のメモの整理や話し方の工夫の仕方を知り、実生活でも活用できるようにすることが大切である。端的に説明する方法を身に付け、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討することができるように指導していく。

算数…正答率は全国及び神奈川県の平均を約9%上回っている。

5つの領域「数と計算」「図形」「変化と関係」「データの活用」すべてにおいて全国・神奈川県の平均正答率を上回っている。特に「数と計算」に関しては、全国・神奈川県の平均正答率を約10%も上回っている。一方で、家から学校までの道のりが等しく、かかった時間が異なる二人の速さについて、どちらが速いかを判断し、そのわけを書く問題では、神奈川県・全国平均と同様に本校も正答率が高くなかった。

算数の指導改善のポイント

○割合・速さはつまずきポイントであるため、基本事項をしっかりとおさえるのが前提であり、道のり・時間・速さのどれを基準にするのか判断できるような指導を行う。